

2002. 3

霊性センターニュース

164号



〒611 京都府宇治市木幡御蔵山39-12  
宇治聖テレジア修道院(黙想)  
TEL 0774-32-7016  
FAX 0774-32-7457

10

10

## 『対信徳・信仰』 (1)

“信じるすべての人の父”、アブラハム

チブリアノ・ボンタッキョ神父

使徒パウロはアブラハムを“信じるすべての人の父”と呼んでいます（ロマ書 4.11）。また、ガラテヤの信徒への手紙（3.7）の中で「信仰によって生きる人々こそ、アブラハムの子であるとわきまえなさい」といっています。ローマ人、ガラテヤ人、ヘブライ人への手紙はアブラハムの信仰の偉大さを強調しています。

アブラハムの信仰の歩みは創世の書の第12章から第22章まで、アブラハム伝説といわれている箇所で紹介されています。神は人生のまっただなかでアブラハムにお声をかけられました。創世記の第12章の一節に次のように書いてあります。「あなたは生まれ故郷 父の家を離れて、私が示す地に行きなさい」と。

神はアブラハムに彼の身分を成しているすべてのものから離れるように求められます。父や故郷とはその人の過去を意味します。アブラハムは自分の過去を離れて新しく出発することになったのですが、どこへ行くべきか、それは示されていません。「私が示す地」というおことば（約束）をたよりに、アブラハムは「主のおことばに従って旅立った」（12.4）と。

信仰は人の生活に受肉し、その人の生活態度や行動を決める力になっていくはずです。

アブラハムの答えは信仰の答えでした。ところが神のおことばをたよりにして、故郷や父の家を後にして旅立ったアブラハムは「あなたを大いなる国民にし」（12.2）、「あなたの子孫は空の星の数のようになる」（15.5）といわれていながら、子どもも約束の地も与えられないままに老いを迎えてしまいました。人間的に考えるなら、将来に対して全く希望がなく、だまされてしまった思いにかられてもしかたがないでしょう。

とうとうアブラハムもその妻サラも年老いているのに、約束の子どもに恵まれました（創世記 21）。でもこれで信仰の試練が終わったわけではなかったのです。突然 神からの命令が下されます。「あなたの息子、あなたの愛する一人子イサクを連れて……焼き尽くす捧げ物として捧げなさい」（22.2）と。アブラハムは神の命令にすみやかに従いました。「次の朝早く、神に命

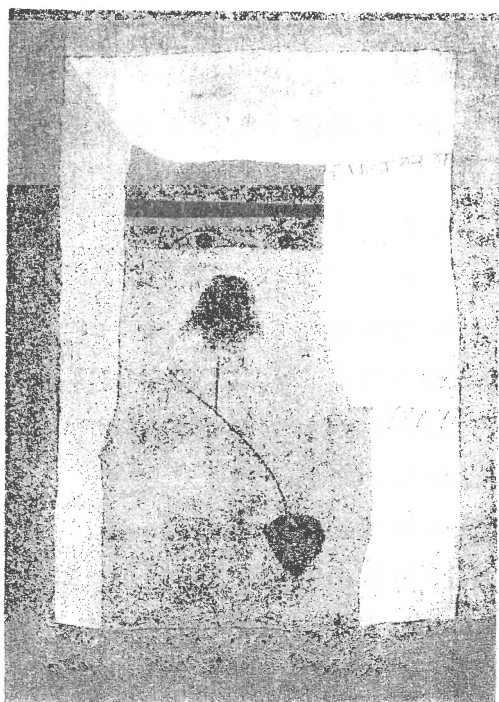
じられたところに向かって」(22.3) 出発しました、と。これも信仰の答えでした。信仰は神が示してくださる道を選ぶことです。たとえそれによって大きな犠牲を強いられることがあっても、神を信頼しながら自分のことをすべて委ねること、これは信仰の取る道です。

もちろん信仰者も人間なので、自分の中で困難さや不安、時によっては強い抵抗を覚えることもあるでしょう。また祈りのなかで自分の心に覚えるこれらの困難さや不安と抵抗を叫ぶこともあるでしょう。アブラハムもそのようにしたこともあります(15.3参照)

パウロは次のようにアブラハムの信仰の偉大さを強調しています。

「アブラハムは希望するすべもなかったときに、なおも望みを抱いて、信じた…。神は約束したことを実現させる力も、お持ちの方だと、確信していたのです」(ロマ書 4.18.21)。

「信仰によってアブラハムは、自分が財産として受け継ぐことになる土地に出ていくように召し出されると、これに服従し、行先も知らずに出発したのです(ヘブライ人への手紙 11.8)



2002. 1. 20

(在俗者会講話)

# 霊性センターカルメル

## 1. 聖書深読黙想会

(1)上野毛聖テレジア修道院（黙想）(2002年黙想会年間スケジュールのページを  
ごらんください)。

(2)宇治聖テレジア修道院（黙想）（2002年黙想会年間スケジュールのページを  
ごらんください)。

(3)名古屋（日比野教会）連絡：小林厚 〒465-0058名古屋市名東区貴船3-2115  
TEL・FAX (052) 701-3685

\* 聖書深読案内：お申し込み（ハガキかFAX で上記・小林厚宛）

指導：奥村神父

期日：2002年、6月1日（土）午後5.30 ～6月2日（日）午後4.00

場所：宇治カルメル黙想の家

〒611-0002 宇治市木幡御蔵山39-12

電話・0774-32-7016/FAX 0774-32-7457

## 4)大分聖テレジア修道院（黙想）

連絡：冨田恵子 〒870-1125 大分市上宗方1803-3 TEL.0975-41-4012

## (5) a. 通信聖書深読

朝日カルチャーセンター（東京新宿）が通信講座のなかに『聖書深読』を  
組み入れてくださることになりました。ご希望の方は下記にご連絡ください。

連絡：小池奈津紀、東京都新宿区住友ビル私書箱22、TEL.03-3344-2527

2002、4月生 受けつけております。

\* 「聖書深読法の生いたち」（奥村一郎）。オリエンス宗教研究所出版。

定価 1000円。下記に直接ご注文下さい。3冊以上注文されれば 20%引。

オリエンス宗教研究所

FAX.03-3325-5322

〒156-0043 東京都世田谷区松原2-28-5 TEJ.03-3322-7601

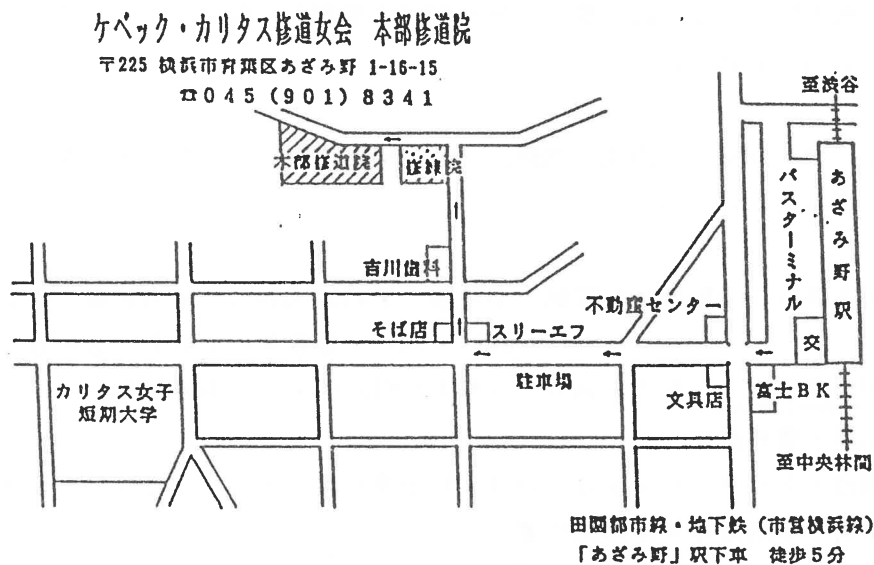
## 2. 聖書と念祷の集い

指導 星野神父

日時：4月13日(土)の念祷はケベックカリタス修道女会で行います。

午後・3：30～5：00 どうぞお出かけ下さい。

場所：青葉区あざみ野1-16-16 TEL 045-901-2110



## .....2002年度 東京カルメル在俗者会 黙想会.....

場 所 カルメル会上野毛聖テレジア修道院(黙想)

日 程

ご指導

- ・ 5月23日(木)夕食 ~ 5月26日(日)昼食 中川 博道神父様
- ・ 5月31日(金)夕食 ~ 6月 3日(月)昼食 チプリアノ神父様
- ・ 8月12日(月)夕食 ~ 8月15日(木)昼食 アロイジオ神父様
- ・ 9月28日(土)夕食 ~ 10月 1日(火)昼食 星野 正道神父様
- ・ 11月21日(木)夕食 ~ 11月24日(日)昼食 チプリアノ神父様

☆空きがある場合には、一般の方も参加できます。おたずねください。

☆お申込み、お問合わせは下記まで

TEL・FAX 03-3892-1378 (阿部 昌子)

# カルメル会四旬節講話シリーズ

テーマ：現代人の悩みのかたに

場所：カトリック上野毛教会聖堂（東急大井町線上野毛駅下車徒歩5分）  
世田谷区上野毛2-14-25 カルメル修道会(TEL 03-3704-2171)

日時：下記の各土曜日 午後2時半開始（講話の後ミサがあります）

- 2月16日（土） 渡辺幹夫（カルメル会司祭） 終了  
「苦悩の底を抜けて」
- 2月23日（土） 井口貴志  
（家族ウェルビーイング研究所スズランハウス所長）  
「なぜ私は苦しまねばならぬのか」
- 3月2日（土） 福田勤（フランシスコ会司祭）  
「日本人と神」
- 3月9日（土） 青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長、無量寺住職）  
「仏の生命を生死する」
- 3月16日（土） 新井延和（カルメル会司祭）  
「ヤクザを変えた福音の力」

※土曜日に行いますのでご注意ください



2002年 カルメル会 東京・上野毛聖テレジア修道院(黙想)

## 黙想会年間スケジュール

### 1. 信徒と奉獻生活者のための個人指導黙想会

スタッフ：星野正道師 (カルメル会)、西脇 良師 (神言会)  
Sr.中川享子 (ケベックカリタス会)

- (1) 6月10日(月) 16時~19日(水) 朝食
  - (2) 10月18日(金) 16時~27日(日) 朝食
- 全期間参加の方優先ですが、二泊からの部分参加も可能

### 2. 奉獻生活者のための黙想会

- (1) 7月30日(火) 16時~ 8月 8日(木) 朝食 渡辺幹夫師
- (2) 8月20日(火) 16時~ 8月29日(木) 朝食 山田裕於師
- (3) 12月26日(木) 16時~翌年1月4日(土) 朝食 チプリアーノ師

### 3. 聖書深読黙想会

次の各土曜日の夕食から日曜日の16時30分まで

- (1) 4月20日(土) ~21日(日) 奥村一郎師
- (2) 6月22日(土) ~23日(日) //
- (3) 9月 7日(土) ~ 8日(日) //
- (4) 11月16日(土) ~17日(日) //

2003年

- (5) 1月25日(土) ~26日(日) 星野正道師
- (6) 3月 1日(土) ~ 2日(日) 奥村一郎師

### 4. ウェンズディ・リトリート

スタッフ：星野正道師

「いのちの原点を見つめて」 (音楽瞑想、講話、ミサ、etc.)

- (1) 4月17日(水) 10時~16時
- (2) 5月 8日(水) //
- (3) 7月10日(水) //
- (4) 10月16日(水) //
- (5) 11月27日(水) //



## 5 . 奉獻生活者と信徒のための黙想会

2003年1月28日(火) 16時 ~2月6日(木) 朝食 星野正道師

## 6 . 特別黙想会

最初の日の夕食をすませてからの集合。どなたでも参加できます。

- (1) 6月26日(水) 20時~28日(金) 15時 新井延和師
- (2) 11月12日(火) 20時~14日(木) 15時 //

## 7 . 大祭日のミサにあずかるために

チェックイン午後3時から。(講話なし) チェックアウト午前10時まで

- (1) クリスマス 12月24日(火) ~25(水) 朝食
- (2) 復活祭 2003年4月19日(土) ~20(日) 朝食

## 8 . ユース・リトリート

若者のための ……音楽で祈る黙想会……

11月30日(土)夕食~12月 1日(日)16時 星野正道師

## 9 . 男子青年黙想会

スタッフ: カルメル会士

- (1) 5月17日(金)20時~19日(日)16時
- (2) 11月 2日(土)20時~ 4日(月)16時

以上の申込みは、カルメル会上野毛聖テレジア修道院へ。  
皆さんが企画なさったグループ黙想会、個人黙想も歓迎いたします。

カルメル会上野毛聖テレジア修道院(黙想)

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛2-14-25

TEL. 03-5706-7355(黙想)

FAX. 03-3704-1764

上記が通じない場合は、修道院 TEL. 03-3704-2171 へお願い致します。  
ただし、黙想関係の受付窓口を一つにしておりますので、電話でのお問い合わせは、なるべく午前9時~午後5時までの間にお願い致します。  
尚、受付が休みになっている際は、すぐにお返事ができない場合もあります。その際は、恐れ入りますが、後日改めてお問い合わせ下さいませようお願い致します。

2002年

# 黙 想 会 案 内

## 聖書深読会

(土曜日午後5時集合/日曜日午後4時解散)

1月19日(土)～20日(日)	奥村一郎神父担当
2月23日(土)～24日(日)	中川博道神父担当
4月20日(土)～21日(日)	新井延和神父担当
5月18日(土)～19日(日)	中川博道神父担当
6月22日(土)～23日(日)	新井延和神父担当
7月20日(土)～21日(日)	奥村一郎神父担当
9月21日(土)～22日(日)	新井延和神父担当
10月19日(土)～20日(日)	中川博道神父担当
11月23日(土)～24日(日)	奥村一郎神父担当
12月14日(土)～15日(日)	新井延和神父担当

## 青年のための黙想

(高校生以上～35歳まで)

男性のため

5月11日(土)～12日(日)  
11月 2日(土)～ 4日(月)

カルメル会士

女性のため

6月 8日(土)～ 9日(日)  
11月17日(日)午前10時～午後5時

中川博道神父、カルメル宣教会

## 一般のための黙想

日曜の黙想

(午前10時から午後4時まで)  
4月 7日(日)  
12月22日(日) クリスマス

中川博道神父  
未 定

火曜の黙想

(午前10時から午後4時まで)

1月22日(火)	一年の始めに
2月19日(火)	四旬節準備
3月12日(火)	キリストの受難
4月16日(火)	復 活
5月14日(火)	聖母マリアとともに
6月18日(火)	イエスの御心
7月19日(火)	カルメル山の聖母マリア
9月3日(火)	祈りの時
10月1日(火)	幼きイエスの聖テレジア
11月5日(火)	殉教者の霊性
12月3日(火)	神がやってくる

中川博道神父
アロイジオ神父
新井延和神父
中川博道神父
長岡幸一神父
新井延和神父
中川博道神父
未 定
アロイジオ神父
新井延和神父
中川博道神父

聖テレジアの黙想

10月5日(土)午後5時～6日(日)午後4時

伊従信子氏

7日間の黙想

(奉献者の参加可)  
4月28日(日)～5月5日(日)

中川博道神父

四旬節の黙想

2月16日(土)～17日(日)

中川博道神父

待降節の黙想

12月7日(土)～8日(日)

中川博道神父

## 奉獻生活者の黙想

(午後5時集合/午前9時解散)

7月26日(金)～ 8月 4日(日)
8月17日(土)～ 8月26日(月)
9月10日(火)～ 9月19日(木)
10月21日(月)～10月30日(水)
12月27日(金)～ 1月 5日(日)

新井延和神父
中川博道神父
奥村一郎神父
中川博道神父
九里 彰神父

《申し込み》: はがき 又は FAXにて、「氏名・住所・電話番号・(所属修道会名)」を書いてお申し込みください。

:但し、一般の「一日黙想」は電話での受付もいたします。

宇治カルメル会 聖テレジア修道院 (黙想)

〒611-0002 京都府宇治市木幡御蔵山39-12

Tel 0774-32-7016 / FAX 32-7457

## 修道生活、司祭生活を考える若者の集い

この修道生活、司祭生活を考える若者の集いも皆さんのご協力で小さなあゆみをつづけております。この集いは特定の修道会へのおさそいの集まりではありません。教会生活を送って行く中で今までとはちがう生き方もあるのではないかと、思っている若者がひとりぼっちでひざをかかえているのはよくない、同じように感じている仲間と出会い、ともに祈りながらあゆんで行けたら何かが見えてくるのではないかと、ということで始まりました。もし君がそんなひとりだったらぜひ来てみませんか。

\*日時 6月2日(日) 10時から16時まで、昼食は各自お持ちください。

\*対象 30才くらいまでの独身男女青年

\*スタッフ カルメル会司祭 星野正道

\*費用 1000円

\*内容 主日ミサ、講話、質問コーナー、個人面談等

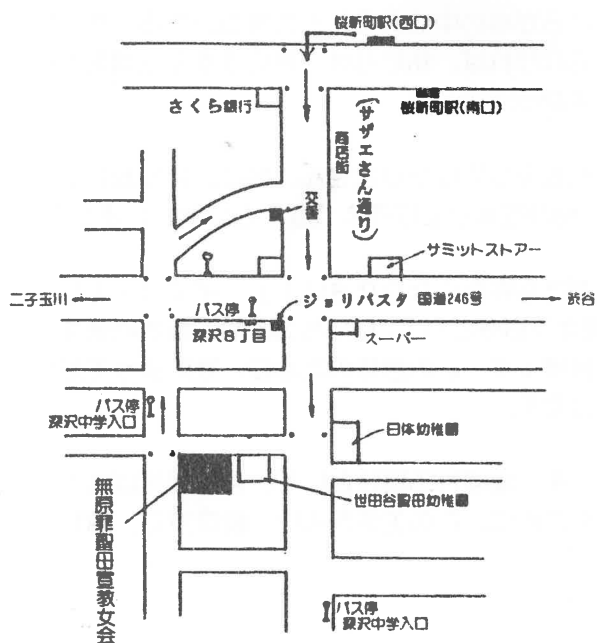
\*持って来るもの 聖書、ロザリオ、筆記用具、昼食等

\*連絡先 158-0093 世田谷区上野毛2の14の25 男子カルメル修道会  
星野正道神父 TEL 03-3704-2171 申し込みの必要はありません。

\*会場 無原罪聖母宣教女会修道院

〒158-0081 東京都世田谷区深沢8の13の16

東急田園都市線桜新町駅下車



### 〈地下鉄〉

⑤ 渋谷駅より  
田園都市線(二子玉川方面)  
桜新町駅下車 徒歩12分

### 〈バス〉

⑤ 渋谷駅より 南口  
18番のりば(新道経由)  
二子玉川駅行) いずれも  
高津営業所行) 深沢8丁目下車  
徒歩3分

⑤ 東横線都立大学駅より  
成城学園前駅行 深沢中学入口下車  
徒歩1分

⑤ 目黒駅より 深沢中学入口下車  
弦巻営業所行 徒歩1分

無原罪聖母宣教女会  
〒158-0081  
東京都世田谷区深沢8-13-16  
☎ 03-3701-3295



## … 主の御手のもとに生きる …

エディット・シュタインのメッセージ

—MARCH—

十字架上の救い主の心の状態のうちに、愛を込めて自分自身を沈める人は、神のご意志と一つになるのです。そして、十字架を、そこに釘づけられたお方に一致して生きることの表現とみなしていないならば、十字架についての説教は意味がありません。

罪は、神に敵対することとしてのみ、理解され得ます。神に対して反抗する靈魂は、罪に汚れているのです。そして、神から離れていることと、神に反抗することが、罪の内容なので、ちょうど反対に、罪人が神に近づき神と一つになることによってのみ、罪は取り除くことができるのです。

神と和解させていただく以外に、罪から自由になる方法はありません。神に反する立場に立つことが何を意味するのか十分に意識した上で、神のゆるしを得るために、完全な委託のうちに自分を神にゆだねなければなりません。

自己の存在の実現—神との一致—は、他者が自己を実現し、彼らが神と一致できるように働く務めと、切り離すことは出来ません。

あなたが、今までの十字架から逃げようとするなら、たいていの場合、もっと重い十字架を担うことになるでしょう。

私たちの心に起こる反感、怒り、恨みをそのままにしておくなら、それらすべては、主に向かう扉を閉ざしてしまいます。それらが心の中にあることに気づいたら、すぐに容赦なく抵抗しなければなりません。さもなければ、私たちは、神に反する立場をとることになります。神は愛であられるのですから。

大きすぎる苦しみや、小さすぎる喜びを想像してはなりません。神は、計り知れないほどの報いを与えることなく、あなたから何かを取り上げるようなことはなさいません。

「天の父が完全であるように、あなたがたも完全になりなさい！」 イエス・キリストというお方のうちに、この目標が目に見える形をとって、私たちの眼前に示されます。彼のようになることが、私たちすべての目標です。この目標のために、彼によって形作られることが、私たちのたどるべき道なのです。

人にできることは、自ら選んだ生活を、主に喜ばれる犠牲として、自分が結ばれているすべての人々のために捧げること、そのために、この生活をより一層真実に、純粋に生きようとするだけです。

私たちは、次のことも学ばなければなりません。すなわち、他人が自分の十字架を担うのを見守ること、そしてその十字架を彼らから取り去ることができないということ。これは、自分の十字架を担うことよりつらいことです。けれども、それを避けることはできません。

世界史また救済史の観点から見た、ゴルゴタのドラマの偉大なる背景、それは、全能の創造主であり世界の主である神は、同時に、ご自身が選ばれた民を最大の心遣いをもって取り囲む父であり、また、何世紀にもわたって、ご自分の花嫁であるイスラエルの愛を求め続けた、優しくねたみ深い愛人でもあるということです。

人間になることの神秘と、悪意の神秘は、密接な関わりがあります。天からの光にかざして見ると、罪の夜は一層不気味に見えるのです。それは厳しく、厳粛な真実です。

あなたは、完全な真剣さをもって、十字架に釘づけられたお方との契りを交わしたいと望んでいますか？ 十字架の力において、あなたはあらゆる戦線、あらゆる惨状の場に現存し、人々を慰め、癒し、贖うことができます。

私たちは、この地上において天国を有するようには定められていないことを、忘れてはなりません。今このときにも、どれほど多くの人々が絶望に追いやりられようとしているかを、もっとよく知っていれば、あなたは、耐え難く大きな彼らの心配と苦しみを、いくらかなりとも自分の身に引き受けたいと望むことでしょう。

人間の活動は、私たちを助けることはできません。キリストの苦しみのみが、人を助け得るのです。このキリストの苦しみにあずかることが、私の望みです。

\* \* \* \* \*

この記事は、ケルン・カルメル会の Sr. マリヤ・アマータ・ナイヤーが編集し、聖女エディット・シュタインの姪に当たるスザンヌ・バツドルフさん（米国カリフォルニア州在住）が英訳された An Edith Stein Daybook: To Live at the Hand of the Lord (Templegate Publishers, Springfield, Illinois, U.S.A.) の中から、出版社の許可を得て、抜粋・邦訳したものです。

### エディット・シュタイン（十字架の聖テレジア・ベネディクタ）略歴

1891年10月12日にブレスラウにユダヤ人として生まれ、1922年1月1日にベルクツアーベルンのカトリック教会で洗礼を受けた。フッサールの門下生として、哲学、女子教育の分野で活躍した後、1933年10月14日にケルンの跣足カルメル会に入会、十字架のテレジア・ベネディクタの名を受ける。1938年末、ナチの迫害を逃れてオランダのエヒト・カルメル会修道院に移るが、1942年8月2日、ナチに逮捕され、同年8月9日アウシュビッツにて殉教の死を遂げる。1987年5月1日教皇ヨハネ・パウロ二世により列福、1998年10月11日、同教皇により列聖。1999年10月1日、シエナの聖カタリナ、スウェーデンの聖ビルジッタと共に、ヨーロッパの保護者と宣言される。

(西宮カルメル会 訳・編)

ジャン けんぼん

— 日本人の神遊び —

ジャン けんぼん あいこ でしょ  
そうだよね!

ジャン けんぼん げんこ でしょ  
ジャン けんぼん ハサミ でしょ  
あっ 負ケチャッタ はさみくん

よきた もういちど はさみくん  
次の 相手は 手のひらくん  
それ 勝ッチャッタ はさみくん

よきた こんどは てのひらくん  
次の 相手は げんこくん  
あっ 勝ッチャッタ てのひらくん

あら? あら! おかしい  
みんな 一勝一敗 掛け値無し

万歳 万歳 万歳 ジャンけんぼい 愛子でしょ

うれしい うれしい 万々歳!  
みんな いっしょ みんなで遊ぼう

日本の神様 有り難う!  
神さまのとりっこなんか しないもんネ!  
みんな あなたのよい子なんだもの

夜空の金星—銀星—銅星のように、黒星の僕だって仲間だよね!  
あなたが生んでくださったものどもの!  
なぜか、あなたの子供が喧嘩ばかりする。それも、ちょっとばかり頭のよいのが?  
困ったものネ? 頭より心のよいあなたの子にしてください。お願い! アーメン!!



A case of unequal claims

## ヘンリ・ナーウエンの『旅路の糧』(42)

### 権威と従順

或る人々が絶対的な権威をもち、他の人々はそれに従うだけといった形で、権威と従順を分かつことは決してできないでしょう。そのような分離は、一方では権威主義的な行動を引き起こし、他方では他人のいいなりとなる屈從的な態度をもたらすことでしょう。それは、権威や従順の真の意味をそこなうものです。だれにも従う必要のないほど絶大な権威を持った人は、靈的に大きな危険の中にいます。また何の権威も持たない従うだけの人も、同様の危険の中にいるのです。

イエスは、絶大な権威を持って語りました。しかしその全生涯は、完全に御父に従うものでした。「私の願いどおりではなく、御心のままに」(マタ26:39)と祈ったイエスには、天と地におけるすべての権威が授けられていました(マタ28:18)。わたしたちは、みずからに問うべきでしょう。本当にわたしたちは、従順の内に権威を生きているのか、また権威を持って従順を生きているのかと。

(0411)

### 思いやりの権威

わたしたちは、しばしば大きな権威を持った人々を、自分たちとはかけ離れた、近寄りがたい、雲の上の人と考えています。しかし、靈的権威とは、他者への思いやりから生まれ、権威に「従属する者」との内的に深い連帯から派生しているのです。すべてにおいてわたしたちとまったく同じで、私たちの喜びと苦しみ、希望と望みを深く理解し、わたしたち共に歩むことができ、かつそれを望む者、そのような人に、わたしたちは、喜んで権威を与え、すすんでその権威に「従属する者」となることを望むことでしょう。

他者への思いやりを持った権威は、わたしたちを力づけ、励まし、隠れた賜物を引き出し、思いもかけないすばらしいことを可能にしてくれるのです。真の靈的権威は、逆三角形の頂点に位置し、彼にリーダーシップをゆだねるすべての者を支え、光の中に保つのです。

(0412)

九里 彰訳

(18)

一九九八年八月十九日

『戦後の思想空間』だとか『戦後知識人の系譜』だとかいう本を読んでみると、きみの後ろ姿を見ることがあるよ。ああきみも歩いてきたんだなって。思えば五十年近く戦後を生きてきたのだ。こういう本が面白いわけだな。「内に立たぬ『市民派』と普遍性のない『愛国派』の迫間で我々は第三の道を（もう二十代で）模索してきたのだ。」僕は確たる意識はなかったがな。隔離されている人々からもう一重隔離されていたのだから。その中で苦悶だった。謳歌はしなかった。「うたげ」に酔い痴れはしなかった。しかしようやくこの頃だよ、「歴史」に触れ始めたのは。





## み言葉に養われて

(マタイ4・4)

人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。

これはイエスが「四十日間、昼も夜も」断食された後、荒れ野で最初の誘惑を受けられた時に、お答えになった言葉です。この誘惑は、空腹という最も基本的なものでした。

誘惑する者は、イエスをご自分の権能を用いて、石をパンに変えるよう提案します。人間本来の必要性を満たすことのどこが悪いというのでしょうか。

しかしイエスは、この提案の背後に隠されている落とし穴を見ぬかれました。それは、物質的な必要を満たしてもらうことだけを神に期待して、神を利用するよう勧めるものでした。イエスは、子として御父にすべてを委ねる態度ではなく、自分一人でしっかりと立つ態度を取るよう、求められたこととなります。

さて、イエスの言葉は、世界に存在する飢えや、何百万という人がますます食物・住まい・着るものを求めている悲惨な状況を前にして、私たちが抱くすべての問いかけに対しても、答えを与えてくれます。イエスは、パンを増やす奇跡によって、群衆の飢えをいやされ、最後の審判では、空腹の人に食べ物を与えたかどうかについても裁きを下される方です。そのイエスが私たちに告げておられるのは、私たちにとって、神は空腹に先立つ方であり、神のみ言葉は私たちにとって、第一の基本的な栄養である、ということです。

人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。

イエスは、神の言葉をパン、人を養うものとして、示しておられます。私たちは、こうしたイエスの考えやたとえを通して、私たちとみ言葉との関係を理解することができます。

では、み言葉で養われるには、どうすればいいのでしょうか。

小麦は最初、種の状態、やがて穂となり、最後にパンとなりますが、み言葉も、私たちの内にまかれ、やがて芽を出す種のようなと言えます。また、ひとかけらのパンを食べる時、それは吸収されて、私たちの命に変えられていくのにも似ています。

神の言葉、すなわち御父が語られ、イエスの内に受肉されたみ言葉は、私たちの間にイエスの存在をもたらします。私たちがみ言葉を受け入れ、実際に生きようと努める時にはいつも、イエスによって養われることとなります。

パンは栄養となって、人を成長させるとすれば、み言葉は、私たちの内におられるイエスを養い、成長させます。このイエスは、私たちの真の人格です。

イエスは地上に生まれ、私たちのためにご自分を食物とされました。ですから私たちは、もうパンのような自然の食物だけで満足してはいられないでしょう。私たちは、神の子として成長するため、み言葉という超自然の食物を必要としています。

人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。

み言葉という食物は、ご聖体のイエスに似た性質を備えています。私たちがご聖体をいただく時には、イエスが私たちに食べられるのではなく、私たちがイエスに食べられていきます。ある意味で、私たちはイエスに同化されていくのです。

同様に福音も、苦しみの時に逃げ込むだけの“慰めの書物”ではありません。福音は、生活の規則が集大成されている本です。これらの規則は、読むだけでは足りず、魂で消化吸収すること、“食べる”ことが必要です。こうして私たちは、毎瞬キリストに似たものとなっていきます。

私たちがイエスの教えを文字通り完全に生きるなら、もう一人のキリストに変えられていきます。イエスのみ言葉は、“神の言葉”であり、革命的で予想を超えるような力に満ちています。

私たちは、神のみ言葉によって養われることが必要です。今は、肉体に必要な養分をすべて一つのカプセルに凝縮できる時代ですが、同様に、私たちがイエスのみ言葉を一つでも、その都度その都度生きるなら、キリストによって養われていきます。一つひとつのみ言葉の中には、イエスがおられるからです。

私たちの生活では、あらゆる瞬間、あらゆる状況において、その時々に適したみ言葉があるものです。福音書を読んでみると、それが見つかるでしょう。

では今回は“神を愛するために、隣人を愛する”ことを実践しましょう。ここには、すべてのみ言葉が凝縮されています。

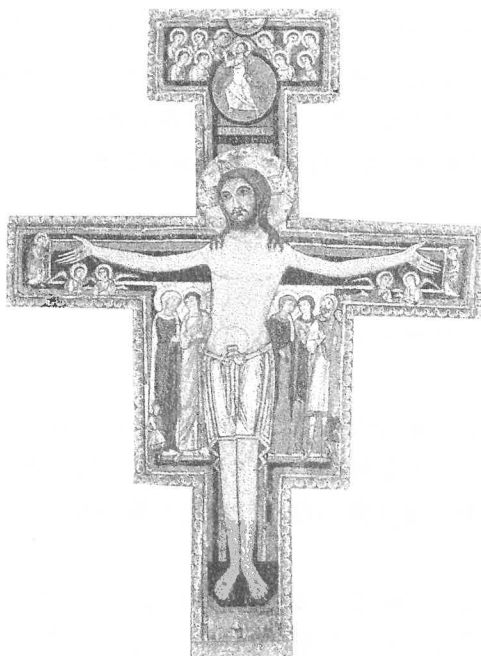
キアラ・ルービック

フォコラーレ本部

〒168-0071 東京都杉並区高井戸西1-11-4

TEL. 03-5370-6424

FAX. 03-5370-3055



## ひとこと

アルコール中毒は、とても辛い病気です。友達の W さんがこの病に苦しんでいました。努力して何ヶ月もお酒を呑まないで頑張っている、どうしても呑んでしまっただけは自己嫌悪にさいなまれるというのを繰り返していました。

彼はメソジストの幼児洗礼を受けていましたが、教会に行かなくなって、無神論者となり、後に、熱心な仏教徒となりました。お酒のために、家庭をメチャメチャにして、家族からも見放されました。何もかも失った W さんは、ほとんど何もない空っぽの部屋で、お線香を立て、静かに座禅を組んでいました。

彼は、もう長く会っていない自分の娘さんを、とても愛しているようでした。でも、娘さんは会いたがらなかったようです。お誕生日にカードを出しても、返事は来ませんでした。お酒に溺れていたお父さんとの幼い頃の思い出が、あまりに悲しいものだったから、娘さんは W さんを赦せなかったのでしょう。

ある日のことです。W さんが、「教会に行つて来たよ」と私に言いました。何でもメソジストの日曜礼拝に行つたというのです。めずらしく思った私が、「お祈りしたの？」と尋ねると、「祈つたりなんかしないよ！ひとこと言つただけ。」と、彼は、突き放すような口調で答えました。

なんでも彼は、礼拝中に、心の中でこんな風に言つたそうなのです。

『わたしは、ここです・・・。』

神様、イエス様、と呼びかけることもなく、ただひとことだけ、心の中でそう言つたらしいです。もし神がいるなら、名前でも呼びかけなくても分かる筈だというようなことを、彼は確か言つていたと思います。

その後しばらくして、W さんは、長く会えなかつた娘さんと再会出来ました。二人は、お互い泣きながら、和解したということです。

「主よ。あなたは私を探り、私を知つておられます・・・私の思いを遠くから読み取られます。」(詩篇 139: 1-2 より)

丸山知佳子

## 諸所の企画についてのご紹介

### I. ノートルダム・ド・ヴィ (いのちの聖母会)

場 所：〒177-0044 東京都練馬区上石神井4-32-35 Tel(03)3594-2247

\*いのちの泉へ 『私は神を見たい』—カルメルの靈性に学ぶ—

講師：伊従 信子 (ノートルダム・ド・ヴィ 会員)

プログラム：午後2時～午後5時半、講話、祈り、お茶&質問の時間。参加費(200円)

申し込み：電話(18:00-21:30)・Fax(03)3594-2254または葉書で祈りの集い係まで

期日：2002.1/12 (土) . 2/23 (土) . 3/16 (土)

### II. スズランハウス

女性のアルコール依存症、やせ症、摂食障害の経験者とその家族のためのウェルビーイングを研究開発実践する施設。：詳細を知りたい方は、下記へ

〒192-0041八王子市中野上町4-27-4 TEL 0426-28-3222 井口 貴志

### III. 風 の 家

指 導：井上 洋治 師 (東京教区司祭)

〒169-0042 東京都新宿区西早稲田 3-17-23-903 TEL 03-3204-4453

山根 道公 機関誌『風』編集者

\*新住所 〒700-0808 岡山市大和町1-11-17

Tel・FAX 086-227-5665 詳細はお電話でお尋ね下さい。

### IV. 生命山カトリック別院

〒865-0133熊本県玉名郡菊水町蜻浦1391-7 TEL.0968-85-3100

祈りの集い①指導：マリア・デ・ジョルジ (10:00 ~ 15:00) (木)

年間テーマ「

研修会 ②テーマ 「日本における信仰の文化内開花」 フランコ神父

\*このほか、個人、グループでも静修、黙想会などができます。(宿泊8名迄可)

ご相談ください。申し込み。TEL0968-85-3100 FAX0968-85-3186

### V. 瞑想の家 東 光 庵

指 導：ヨハネ・ウマンス師 (神言会) \*詳細問い合わせは電話で

場 所：〒166-0004 東京都杉並区阿佐ヶ谷1-38-13 TEL 03-3336-0735

# VI. リーゼンフーバー研究会案内

## 2001～2002年

- キリスト教入門講座 金曜日 18時45分～20時30分 聖イグナチオ教会信徒会館アルペホール  
どなたでも。聖書に基づきキリスト教の基本テーマを取り扱います。
- 神学読書会 毎月第2・第4(第5)水曜日 18時40分～20時30分 聖イグナチオ教会信徒会館(404号室)  
キリスト教の基本的知識を持っている20代～30代の方。  
神学の本を読んで信仰理解を深めます。要申し込み、定期的参加。
- 霊性研究会 毎月第1・第3水曜日 18時40分～20時30分 聖イグナチオ教会信徒会館(404号室)  
キリスト教の基本的知識を持っている20代～40代の方。要申し込み、定期的参加。
- 聖書研究会 木曜日 12時40分～13時25分 上智大学 7号館 316号研究室  
学生のどなたでも。新約聖書を1章ずつ読んで話し合います。
- 坐禅会 ●月曜日 17時20分～20時10分  
●木曜日 18時～20時30分  
クルトゥルハイム 1階左の部屋 3回坐り、間に講話があります。  
どなたでもどうぞ。初心者も歓迎です。遅刻、不定期の参加も可。
- 接心 ● 4月27日(金)夜～5月4日(金)16時  
6月1日(金)夜～3日(日)16時  
8月12日(日)12時～19日(日)朝  
11月22日(木)20時30分～25日(日)16時  
2002年2月23日(土)8時30分～24日(日)16時 上石神井5400円  
● 6月16日(土)13時～17日(日)16時  
8月3日(金)17時30分～9日(木)13時  
秋川神真窟 1泊2400円程度  
宝塚市
- ミサ 水曜日 17時10分～18時 上智大学内クルトゥルハイム 1階右小聖堂  
どなたでも。(8月を除く)
- 黙想 ●「会社帰りの黙想」毎月第2・第4火曜日 18時45分～20時  
聖イグナチオ教会マリア聖堂 どなたでも。  
●水曜日 18時～18時30分 上智大学内クルトゥルハイム 1階右小聖堂  
どなたでも。(8月を除く)
- 祈りの集い 下記の土曜日 13時30分～16時 上智大学内S.J.ハウス第5会議室  
講話、黙想、ミサがあります。  
4月21日、5月19日、6月9日、7月7日、8月11日、9月8日、10月6日、  
11月17日、12月8日、2002年1月19日、2月16日、3月16日
- 黙想会 5月12日(土)10時～13日(日)15時、9月22日(土)10時～24日(月)15時、  
12月1日(土)10時～2日(日)15時、2002年3月9日(土)10時～10日(日)15時  
1泊4400円程度
- アガペ会 説明会と集い 下記の日13時30分～ 20代～40代の信者  
4月22日(日)、6月10日(日)、10月13日(土)、2002年1月26日(土)  
S.J.ハウス会議室
- クリスマス会 12月15日(土) 16時30分～ 上智会館 5階 第6会議室 要申し込み  
ミサ 12月23日(日) 14時～ 上智大学内クルトゥルハイム聖堂
- 問い合わせ・連絡先 クラウス・リーゼンフーバー神父 (上智大学文学部哲学科教授)  
〒102-8571 千代田区紀尾井町7-1 上智大学 S.J.ハウス  
電話 03-3238-5124(直通)、5111(伝言)、FAX 03-3238-5056

日時 毎週金曜日 18時45分～20時30分  
場所 聖イグナチオ教会（四谷駅前）信徒会館 3階 アルペホール

各 回 の テ ー マ

- 4/6 信仰の道—人生の意味を問う  
4/13 聖書の人間像—人間の現状と使命  
4/14 復活祭のミサ（18時、上智会館3階聖堂）  
4/20 聖書入門—イスラエルの歴史と聖書の成立  
4/27 旧約聖書の神体験—聞くことと見ること  
5/11 神認識の道—理性と経験を通して  
5/12-13 ●黙想会  
5/18 創造された世界—人間存在の根拠と自然の意味  
5/25 歴史と信仰—神と人間との出会い  
6/1 新約聖書の神理解—主なる父  
6/8 祈りによる神理解—神の偉大さと近さ  
6/15 救い主の役割—人類の待望  
6/22 神の国—イエスの告げるメッセージ  
6/29 イエスの生き方—神に遣わされて人に仕える  
7/6 イエスの人間関係—罪人と弟子と共に  
7/13 イエスは誰か—イエスの自己理解  
7/27 最後の晩餐—自分を与えるイエス  
7/28 ミサ（14時、上智大学内クルトゥルハイム2階）  
8/3, 17 ○休み  
8/10 イエスの受難—その史実と背景  
8/24 イエスの死—その救済的意味  
8/31 イエスの復活—今に生きるイエス  
9/7 聖書のイエス像—ヨハネの見たイエス  
9/14 聖霊—神の愛を受ける  
9/21 祈りの本質とさまざまな祈り方—神と関わる  
9/22-24 ●黙想会  
9/28 洗礼と堅信—イエスに結ばれて生きる  
10/5 教会の成立と意味—イエスを中心に集う  
10/12 人間としてのイエス—新しい人間像の基礎付け  
10/19 御子としてのイエス—イエスの神との関係  
10/26 父と子と聖霊—神の生命に与る  
11/2 信仰の決断—支えられて生きる  
11/9 ミサ祭儀—神への奉仕と生活の糧  
11/16 自己実現と神の意志—生き方の規範  
11/30 人間の弱さ—罪とは何か  
12/1-2 ●黙想会  
12/7 恵みとゆるし—神の憐れみを受ける  
12/14 愛の心—キリスト教の本質  
12/15 クリスマスのミサとパーティー（上智会館5階第6会議室）  
12/21 隣人愛—他人の内にイエスに出会う  
12/23 ミサ（14時、上智大学内クルトゥルハイム2階）  
1/4 希望を持つ勇氣—未来に向かって歩む  
1/11 霊の動き—福音による生き方  
1/18 聖書と教会—信仰の基盤になる言葉  
1/25 秘跡と教会生活—毎日を養う信仰  
2/1 神の言葉—神との日常的な対話と黙想のしかた  
2/8 結婚と独身—愛の道  
2/15 信徒・司祭・修道者—誰もが召されている  
2/22 仕事という人間の課題—社会に寄与して働く  
3/1 人間の受難—悪とは何のためか  
3/8 死—その実現と克服  
3/9-10 ●黙想会  
3/15 人生の完成—神の内に生きる  
3/22 聖母マリア—信じる者の原型  
3/29 ○休み  
3/30 復活祭のミサ（18時、上智会館3階聖堂）

VII 三位一体の聖体宣教女会 東京修道院

場 所：〒189-0003東村山市久米川町1-17-5 TEL.042-393-3181 FAX 042-393-2407

黙想会「聖書で祈る」

申し込み先…… 佐々木明子

指導：雨宮 慧師（東京教区司祭） 対象：一般信徒

2002, 2月23日（土） 5:30pm ~ 24日（日） 4:00pm

6月29日（土） " ~ 30日（日） "

10月5日（"） " ~ 6日 " "

2003, 2月22日（"） " ~ 23日 " "

召命を考える祈りの集い

指導：星野正道師（カルメル会） 対象：女子青年信徒

2002, 2月10日（日） 5:30pm ~ 11日（月） 4:00pm

4月29日（火） 10.00AM ~ 5.00PM

9月23日（月） " "

11月23日（土） " "

2003, 2月11日（日） " "

黙想会

指導：星野正道師（カルメル会） \*対象、一般信徒

2002, 5月28日（火） "

10月29日（日） "

年の黙想会

指導：星野正道師 \*対象、修道女

2002, 7月23日（火） 5:30~7月31日（水） 朝食後解散

指導：奥村一郎師（カルメル会） \*対象 修道女

2002, 12月26日（木） 5:30PM~2003.1月4日 朝食後解散

聖書に親しむ集い

講師：シスターマグダレナ・トレス・アルピ 対象：信徒

テーマ：聖書と教皇様の新千年期の指示」交わりの霊性（コムニオの霊性）

日時：2002.1から\*毎月最終木曜日 2:00Pm ~ 3:30Pm \*(7.8.12月はお休み)

キリスト教講座（カトリックの教えを学びたい方）毎木曜日 10:00am. ~11:30am.

十字架の使徒職の集い

\*対象：信徒

洗礼よる司祭職に生き、司祭のために祈る

期 日：第一グループ 毎月第2金曜日(2:00Pm.~3:30Pm.)

第二グループ 毎月第1木曜日(2:00Pm.~3:30Pm.)

両グループ\*司祭のために聖体礼拝を捧げます(1:30Pm~200Pm)



## Ⅷ マリアの御心会（明泉会）

場 所：〒160-0012 東京都新宿区南元町6-2

TLE.03-3351-0297

1. 聖書深読黙想会 黙想の係 - 今村和子
2. 詩編：毎月第一火曜日（第一火曜が祝祭日に当たった場合は第二火曜日）
3. ヨハネ福音書 第三水曜 6:30~20:00  
\*募集中：人数が集まり次第始めます
4. 祈りの集い：毎月第三土曜日18:00~20:00. 費用：300円
5. 「来てみなさい」結婚、修道生活、独身生活を選定したい方自分の人生について考えたい方  
対象：20代、30代の未婚女性 参加費：500円（弁当持参）  
(10:00 A M ~16:30) ミサあり。

## Ⅸ 聖心会黙想の家

場 所：〒410-1126 静岡県裾野市桃園 198 Tel&Fax.0559-92-2120

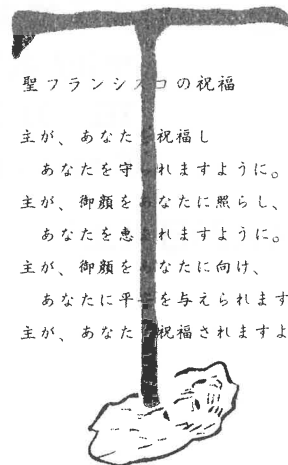
祈りの集い（問合せ・申込は聖心黙想の家まで電話/FAXで！）

- 午後のひととき、静かに過ごしてみませんか？

（当日黙想の家の玄関に表示します。）

黙想会のお問い合わせ・お申し込みは：165-0033 東京都中野区若宮3-9-4

若宮共同体 TEL.03-3337-3291



### 聖フランシスコの祝福

主が、あなたを祝福し  
あなたを守れますように。  
主が、御顔をあなたに照らし、  
あなたを癒えますように。  
主が、御顔をあなたに向け、  
あなたに平和を与えますように。  
主が、あなたを祝福されますように。

# 黙想会のご案内

- 主よ、あなたに希望をおくものは幸せ -

日 時 : 4月27日 (土) 午後4時から  
4月29日 (月) 午後3時まで

指 導 : 星野正道師 (カルメル修道会)

対 象 : 30歳までの未婚女性信徒・求道者

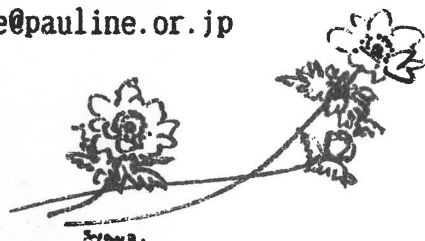
会 費 : 10,000円

場 所 : 東京・上野毛カルメル修道院

持参品 : 聖書、筆記用具、洗面用具

申込先 : 聖パウロ女子修道会 黙想会係 シスター菊池  
〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-42  
TEL. 03-3479-3941 FAX. 03-3479-5198  
E-mail : sanpaoline@pauline.or.jp

締切日 : 4月20日 (土)



# 聖書深読黙想会日程

	〈月 日〉	〈場 所〉	〈指導司祭〉
第1回	02年4月2日(火) ～ 3日(水)	イエズス会鎌倉修道院 (十二所)	奥村一郎神父様
第2回	02年6月24日(月) ～ 25日(火)	不二聖心会修道院 (裾野)	中川博道神父様
第3回	02年9月12日(木) ～ 13日(金)	イエズス会鎌倉修道院 (十二所)	中川博道神父様
第4回	02年12月10日(火) ～ 11日(水)	不二聖心会修道院 (裾野)	奥村一郎神父様

[イエズス会鎌倉修道院 黙想の家]

〒248-0001 鎌倉市十二所80

TEL 0467 (25) 1616

[不二聖心会 黙想の家]

〒410-1126 裾野市桃園198

TEL 0559 (92) 2120

連絡責任者

密本昌俊

TEL 045 (621) 5838

(〒231-0832 横浜市中区本牧緑ヶ丘77)

# 生命山の靈性



## 自然

神はすべてを作り、  
人の手に委ねられた

陽の昇るところから  
陽の沈むところまで

## 祈り

## 静けさ

沈黙の中に神の  
言葉を聞こう

信仰体験を分かち

## 交わり

### 2002年 黙想・研修会のご案内

黙想会 指導 フランコ神父

座禅の十字架の神秘

3月8日(金) 16:00-10(日)14:00

ご聖体の神秘と茶道

4月12日(金)16:00-14日(日)14:00

祈りの集い (10:00-15:00)

指導 シスター マリア・フランコ神父

年間テーマ 「キリストに出会った人々」

1月	10日(木)	7月	11日(木)
2月	14	9月	12日
3月	14	10月	10日
4月	11	11月	14日
5月	09	12月	12日
6月	13		

研修会 指導 フランコ神父

テーマ 宗教対話の靈性

5月 31日(金)16:00-6月2日(日)14:00

宗教対話活動 熊本地区宗教対話研修会グループ

2月17日(日) 6月16日(日)

4月29日(日) 10月6日(日)

その他、個人・グループで、黙想会・研修会等  
ができます。(宿泊10名迄可)ご相談ください。

申し込み 865-0133 熊本県玉名郡菊水町蜻浦  
生命山  
tel. 0968.85.3100 fax 068.85.3186  
e-mail: [semeizan@gold.ocn.ne.jp](mailto:semeizan@gold.ocn.ne.jp)

2002年度  
内観黙想予定表

◎2002年度の予定表です。先の予定表と若干変わっていますので、開始の曜日や時間などに注意下さい。およそ年間を通じて隔週行っております。

◎参加費用は5泊6日で5万円、6泊7日で6万円という計算です。

◎ファックス・手紙でセンターに問い合わせて下さい。電話では取り次いでおりません。

〒553-0006 大阪市福島区吉野4-24-15 内観瞑想センター FAX・06-4804-5361

(但し、2002年春まで。4月より住所が変わります) 携帯電話・090-2401-9374

◎予約の決まった後に、会場までの詳しい地図などをお送りします。

☆ 2002年予定 ☆

I 1	2002年 1月 7日 (月)	2時から	1月12日 (土)	2時まで (5泊6日)	兵庫・生野教会
F 1	2002年 1月20日 (日)	2時から	1月26日 (土)	2時まで (6泊7日)	横浜・戸塚・聖母の園
F 2	2002年 2月10日 (日)	2時から	2月16日 (土)	2時まで (6泊7日)	横浜・戸塚・聖母の園
P 1	2002年 3月 3日 (日)	2時から	3月 9日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・売布 (女子)
M 1	2002年 3月15日 (金)	10時から	3月20日 (水)	2時まで (5泊6日)	鹿児島・溝辺町
F 3	2002年 3月31日 (日)	2時から	4月 6日 (土)	2時まで (6泊7日)	横浜・戸塚・聖母の園
T 1	2002年 4月28日 (日)	2時から	5月 4日 (土)	2時まで (6泊7日)	神奈川・茅ヶ崎
T 2	2002年 5月27日 (月)	2時から	6月 2日 (日)	2時まで (6泊7日)	岩手・盛岡
P 2	2002年 6月 9日 (日)	2時から	6月15日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・売布 (女子)
U 1	2002年 6月23日 (日)	2時から	6月29日 (土)	2時まで (6泊7日)	京都・竜安寺前
I 2	2002年 7月 7日 (日)	2時から	7月13日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・生野
P 3	2002年 7月21日 (日)	2時から	7月27日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・売布 (女子)
	2002年 8月 4日 (日)	2時から	8月10日 (土)	2時まで (6泊7日)	場所未定
M 2	2002年 8月19日 (月)	10時から	8月24日 (土)	2時まで (5泊6日)	鹿児島・溝辺町
P 4	2002年 9月 1日 (日)	2時から	9月 7日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・売布 (女子)
U 2	2002年 9月30日 (月)	10時から	10月 5日 (土)	2時まで (5泊6日)	京都・竜安寺前
I 3	2002年10月13日 (日)	2時から	10月19日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・生野
P 5	2002年10月27日 (日)	2時から	11月 2日 (土)	2時まで (6泊7日)	兵庫・売布 (女子)
U 3	2002年11月11日 (月)	10時から	11月16日 (土)	2時まで (5泊6日)	京都・竜安寺前
F 4	2002年11月25日 (月)	10時から	11月30日 (土)	4時まで (5泊6日)	横浜・戸塚・聖母の園
M 3	2002年12月 9日 (月)	10時から	12月14日 (土)	2時まで (5泊6日)	鹿児島・溝辺町
	2002年12月28日 (土)		1月 4日 (土)	(6泊7日)	場所未定 (関東)

マリア様ひ孫も同じ御名受けぬ

まことの幸をほどこし給へ



マリア安達留子遺稿集

萩の歌より

上野毛、宇治、大分

カルメル会 聖テレジア修道院 (黙想)

聖テレジア修道院 (黙想) は、カルメルの霊性を体験し深めたい方のためのものです。黙想会、研修会、練成会などに御利用下さい。個人でも団体でも御利用頂けますが、必ず事前に御連絡の上、お申し込み下さい。なお、詳しい御問い合わせは、下記へお願いいたします。

※☎158-0093

東京都世田谷区上野毛2-14-25

☎ : 03-5706-7355

FAX: 03-3704-1764

東急大井町線: 「上野毛駅」下車徒歩7分

※☎611-0002

京都府宇治市木幡御蔵山39-12

☎ : 0774-32-7016

FAX: 0774-32-7457

京都駅よりJR奈良線: 「六地藏駅」下車徒歩15分

京阪バス: 六地藏の町並バス停より御蔵山行きに乗り

「西住宅バス停」下車徒歩5分

※☎870-1152

大分市上宗方1800-3

☎・FAX共: 0975-41-4012

大分駅〜バスで18分、大分川を渡って明礮橋を右折

男子跣足カルメル修道会

## お 願 い

投稿くださるときには、だいたい、次のようにしていただけますと幸いです。

1. 締 切 り 毎月10日
2. ①各グループの 目的 或いは 主旨  
②月間 或いは 年間予定：研修、黙想など具体的計画  
③随想、こぼれ話など。「断想」「陽あたり」とか小題をつけて  
④その他 自由ニュースをお送りください。
3. ワープロ。 なお、手書きの場合は早目にお送りください。
4. 原稿が長い場合、編集段階で選択したり、数回に分けて掲載させていただく場合があります。お赦してください。
5. 寄稿連絡は星野正道神父宛てにおねがいします。

---

・ニュース（霊性センターニュース）をご希望の方は 中尾豊子宛 に郵送御希望の月数分の220円切手又は現金を送ってください。（これには封筒代等が含まれています。）

中尾 豊子 〒224-0041 神奈川県横浜市都筑区仲町台 3-15-5

☎045-941-3566

## あ と が き

「霊性センターニュース」も奥村神父様の時代以来、常に変わらぬご理解とご支援をいただき心から感謝申し上げます。今後もこの小さな種が皆様の暖かなご協力のもとに、すこやかに成長していくようお祈りください。

なお、“一口一円”の呼びかけで始まった献金も、神様の御手の中で大きな助け手、働き手となってきています。ご協力、本当にありがとうございます。

喜びと悲しみ、日々の小さなことがらを通してイエス様が働きかけ、共に生きてくださいますように、お祈りいたします。

カルメル会霊性センター

星 野 正 道